



標準委員会セッション3(リスク専門部会)  
『PRA の活用にかかる課題とその解決への取  
り組み』

## リスク専門部会の活動概要

2013年3月28日

標準委員会リスク専門部会

# リスク専門部会の目的と体制

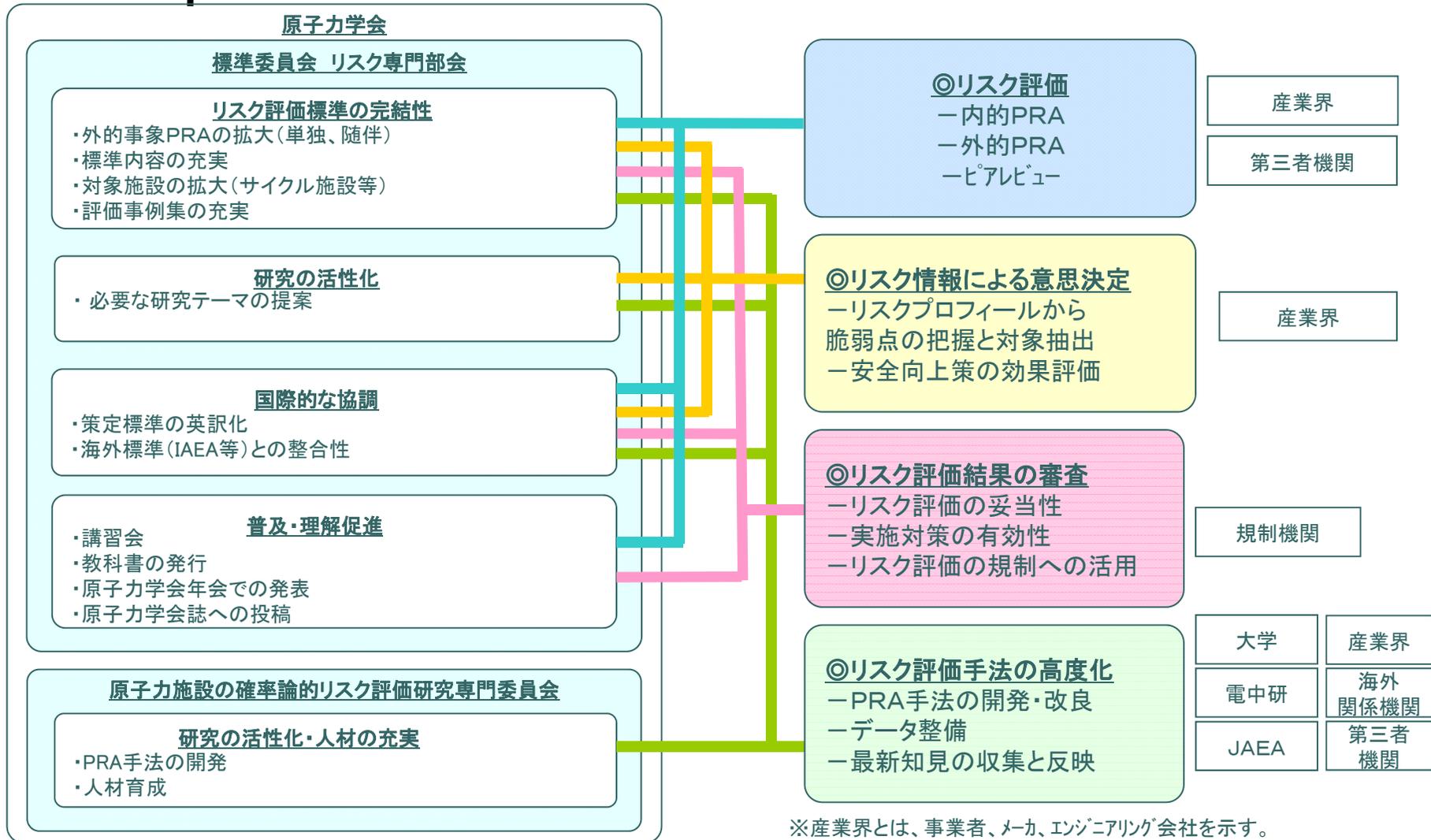
## 目的

- 確率論的リスク評価 (Probabilistic Risk Assessment: PRA) の手法及びそれから得られるリスク情報を活用するための方法に関する標準を策定する
- PRA 標準の理解促進及び、標準の考え方の普及を目的として、講習会開催やPRA教科書作成に取り組む。

## 体制

- 部会長: 山口彰 (阪大)、副部会長: 山下正弘 (JNES)、幹事: 成宮祥介 (関電)
- 委員: 学識経験者、学術研究機関、エンジニアリング会社、製造業、電力事業者等、関係官庁、非営利団体から参加。
- リスク評価基準体系化戦略タスク: 部会傘下に設置。将来のPRA標準策定計画を構築する。
- PRA活用検討タスク: 部会傘下に設置。『PRAからのリスク情報を、安全確保に係る意思決定に用いる際に必要な事柄は何か』をテーマに意見交換を行う。
- 「原子力施設の確率論的リスク評価」研究専門委員会: 標準委員会外の研究専門委員会。PRA手法の開発・研究を行い部会への材料提示を担う。

# リスク専門部会の活動実績(その1)



## リスク専門部会の活動実績(その2)

分科会	策定標準	状況(2013. 3. 28)
レベル1PRA分科会	レベル1PSA標準:2008	改定作業中
レベル2PSA分科会	レベル2PSA標準:2008	発行済み
レベル3PSA分科会	レベル3PSA標準:2008	発行済み
レベル1PRA分科会	停止時PSA標準:2010	発行済み
レベル1PRA分科会	PSA用パラメータ推定標準:2010	発行済み
地震PRA分科会	地震PSA標準:2007	改定作業中
リスク情報活用ガイドライン分科会	リスク情報活用標準:2010	発行済み
津波PRA分科会	津波PRA標準:2011	発行済み。評価事例集作成中。改定(地震随伴への拡張)中。
内部溢水PRA分科会	内部溢水PRA標準2012	発行済み
火災PRA分科会	内部火災PRA標準(案)	策定作業中
PRA品質確保分科会	PRA品質確保標準(案)	策定作業中
リスク専門部会	PRA共通用語集:2011	発行済み

※2011年以降に制定する標準ならびに分科会名は、PSAに替えてPRAを用いることとした。改定時に見直していく。